

令和2年度  
学校便り

# 大野路

令和2年8月3日

第417号

高岡市立福岡小学校



## コロナ禍で生きる未来を考える！

かつて、学校便り「大野路」で、小学1年生の娘のことを紹介したことがある。あれから8年の月日が流れ、現在、娘は中学3年生になった。あの頃は、自分のことを頼りにしていたかわいい娘も、今では、口答えすることも多くなったが・・・。

先日、帰宅した際に、娘はテレビを見ていた。画面には、ジャニーズのコンサートの様子が映し出されていた。YouTubeでも見ているのかと思ったが、出演者の発言を聞いていると、少し様子が違った。娘に聞くと、なにわの日（7月28日）にちなんだ関西ジャニーズの生配信ライブを見ているとのことであった。新型コロナウイルスの影響で、様々なイベントやコンサートが中止となる中、エンタメ業界は、新しいスタイルの表出方法を見出したようである。なお、生配信を視聴するためには、事前に申し込みをして、入金を済ませる必要があるらしいが・・・。

これまでは、会場に足を運んで、ライブ等に参加しなければ、見たり聴いたりできなかったことが、家にいながら、簡単にライブ等に参加した気分で鑑賞することができる。当然ながら、会場で味わえる迫力や臨場感には劣るものの、出演者の表情がアップになったり、画面下にテロップが映し出されたりするので、会場にいるより、ライブ等を満喫できるとも思えた。

近い将来、すべての児童生徒に1台ずつタブレットが配付され、学校で教師と対面で行っていた授業が、家にいながら、オンラインで行うこともできる時代になることが予想される。大きな変化に直面すると、困惑することも多いが、新しいものの中には、必ず、従前とは異なるよさが存在している。

今は、とにかくコロナ禍で耐えるしかないと思うが、今後は、必ず、今とは異なるよりよい未来が待っていると信じている。ちなみに、私の座右の銘は、「神様は乗り越えられる試練しか与えない」である。



学校の経営方針や行事予定、子供たちの活動の様子等を、随時、福岡小学校ホームページで公開しております。

ぜひ、パソコンやスマートフォン等から、ご覧ください。

URLは次の通りです。

<http://fukuoka-e.el.tym.ed.jp/>

左のQRコードを読み取って、アクセスいただくこともできます。